

消防の お知らせ



東京消防庁

公益財団法人 東京連合防火協会

No. 216 令和5.3

3月1日～3月7日 春の火災予防運動

令和4年度 東京消防庁防火標語

もう一度 確認 安心 火の用心

作者 ^{すがのみか}菅野 珠加さん
江戸川区在住



火災から身を守る

火災を発見したら、初期消火を行い、消火完了後すぐに通報しましょう。

初期消火が困難な場合は避難後、安全な場所から通報しましょう。

春の火災予防運動
ポスターを
掲載予定
(現在 準備中)

防災行動力の向上

通 報

大声で知らせる!

- 「火事だー!」と大声で叫んで隣近所に援助を求めましょう
- 火災の大小にかかわらず、必ず119番通報しましょう



初期消火

- 初期消火は落ち着いて対応しましょう
- 消火器や水だけでなく、濡らした布で火を覆うなど身近なものを利用しましょう
- 腐食や損傷がある消火器の使用は破裂する可能性があるので使用しないようにしましょう



黄色マーク部分を次行にして、行間調整してください

避 難

- 消火不能になった場合を考えて、逃げ口を背面にしましょう消火器による消火限界の目安は、炎が天井に到達するまでです。句点削除
- 危険と感じた場合は、直ちに安全な場所に避難し、消防隊の到着を待ちましょう



東京消防庁 電子学習室

防火・防災・救急など、
消防に関する知識を
深めよう!



電子学習室メニューへ

防火防災対策や防災訓練、初期消火マニュアルなどを、動画等で分かりやすく学習できるコンテンツを東京消防庁ホームページに掲載しています。



電子学習室への
アクセスはこちら

回 覧 (裏面もごらんください)



鳴りますか？ 住宅用火災警報器

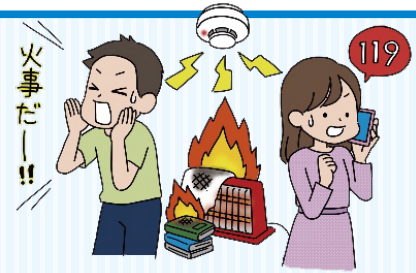
本体交換の目安は
設置から10年



～平成22年4月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました～

住宅用火災警報器は、煙や熱を感知し警報音などで火災の発生を知らせてくれます。住宅火災の早期発見、被害の軽減に役立っています。

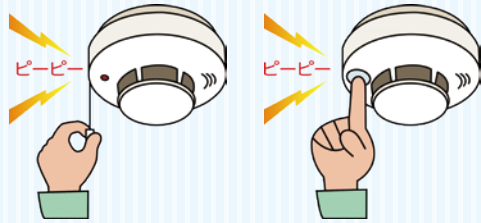
いざという時に作動するよう、定期的に点検をしましょう。



点検の方法

本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて点検します。

正常な場合は、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。



設置から10年を目安に本体の交換をしましょう。

設置から10年を過ぎているものは、電子部品の劣化や電池切れなどにより、火災を感知できなくなるおそれがあるため、ご自宅の住宅用火災警報器の設置年月を確認して、機器本体の交換をしましょう。

日頃からお手入れしていますか？

句点を入れてください。

住宅用火災警報器がほこりなどで汚れている場合、火災を感知しにくくなります。汚れは定期的に乾いた布でふき取りましょう。汚れがひどい場合は、家庭用中性洗剤を溶かした水に布を浸し、十分に絞ってからふき取りましょう。

ティモンディの

住宅火災への備え
やればできる！



ティモンディと学ぼう！
YouTube動画はこちら



注意！

「区や市から頼まれて来た」などと言ってくる悪徳訪問業者に注意してください。怪しいと思ったらその場で消防署へ連絡を！



東京消防庁公式アプリ

は、

消防署が開催するイベントのお知らせなどを受け取れるほか、応急手当や火災予防などを学べるコンテンツが充実！

ぜひご利用ください！

ダウンロードはこちらから！



イベントに



火災予防に



緊急時に



詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



問合せ先



東京消防庁ホームページや東京消防庁公式アプリへはこちらからアクセスできます。